

女性の皆様へ

経膈超音波(エコー)検査のご案内

経膈超音波(エコー)検査とは、膈から「プローブ」という器具を挿入して、子宮や卵巣の状態を調べる検査です。痛みはほとんどなく、子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍などの診断に有効です。

令和7年度(2025年度)に偶数年齢となる方は、協会けんぽから子宮頸部細胞診のみ助成金が出ますが、より精度の高い検診のために、経膈超音波検査の追加をお勧めします。(経膈超音波検査のみの受診はできません。)

また、奇数年齢になる方は、協会けんぽからの助成が出ないため、子宮がん検診を希望される場合は、子宮頸部細胞診と経膈超音波検査のセットでの受診になります。

自己負担額(税込)

| 令和7年(2025年)4月2日～ 令和8年(2026年)4月1日の年齢 | 子宮頸がん検診 (子宮頸部細胞診) | 経膈超音波 (エコー)検査 |
|--|----------------------|------------------|
| 偶数年齢となる方 ⇒ 協会けんぽ助成対象者 | 970 円 | 3,467 円 |
| 奇数年齢となる方 ⇒ 協会けんぽ助成対象外 | 6,930 円 | |

※経膈超音波検査は、一度も性行為経験がない方には不向きな検査です。

※偶数年齢で経膈超音波検査の追加を希望される方は、『伊勢病院専用申込書』
「⑪オプション 婦人科」欄の「膈エコー」をチェックしてください。

※奇数年齢で子宮がん検診を希望される方は、『伊勢病院専用申込書』「⑪オプション
婦人科」欄の「子宮がん(細胞診+膈エコー)」をチェックしてください。

※受診対象年齢、検査項目の詳細等については、協会けんぽから送付される『生活習慣病予防健診のご案内』を参照ください。

市立伊勢総合病院 健診センター室 TEL 0596-23-5416
FAX 0596-23-9035

令和7年(2025年)1月